

第108回 JUNBA 理事会議事要旨

1. 日時・場所

日時：2016年3月9日（水）14:00～18:00

場所：九州大学カリフォルニアオフィス

Mariani's Inn & Restaurant (2500 El Camino Real, Santa Clara, CA 95051)

2. 出席者（敬称略）

九州大学（松尾会長、大塚、スタンフォード）、大阪大学（樺澤理事）、名古屋大学（神山理事【Skype】）、福岡工業大学（吉井理事）、龍谷大学（山崎【Skype】）、鹿児島大学（池田）、JSPS（井筒事務局長、大島、中山、小阪、中嶋）

3. 議事

議事に先立ち、第107回議事要旨案を了承した。

(1) JUNBA2016シンポジウムについて

●開催内容

資料2-1について、事務局より説明があった。

- a. セッション「各大学における米国内拠点設置に関する課題」（神山理事担当）について、神山理事より説明があった。

資料2-4のうち概要版について、次のような意見交換があった。

- ・「予算・設置コスト等」のうち、毎年の活動費は、スタッフ雇用にかかる費用を除く活動費として整理する。具体的な金額を開示できない大学は、その旨記述する。

- ・「所在地」については、来場者にわかりやすいよう「（シリコンバレー）」といった地域を付記する。

当日の進行等は引き続き神山理事に検討いただき、資料についての意見等があれば、神山理事に連絡することとした。

- b. セッション「米国における学生研修」（米田アドバイザー担当）について、セッション内で取り上げたい課題を各理事から提案してもらうこととなっていたが、当初の期限までに出揃わなかったことから、次回理事会において検討することとなった。
- c. シンポジウムの名称については、JUNBA 2016 in JAPAN「10年を振り返る」を第一候補として決定した。
- d. 資料2-6のうち、別添1については、「1. 開催趣旨」を松尾会長、「2. シンポジウムの概要」を事務局で文案を作成することとし、事前に各理事で共有のうえ、次回理事会で確定させることとした。
- e. 各セッションのタイトルについては、平仄を合わせる観点から、「事例研究：米国における学生研修の実情と課題」及び「事例研究：各大学における米国内大学拠点設置の実情と課題」に改めることを米田アドバイザー及び神山理事に確認することとした。

(2) 各拠点からの活動報告

各拠点より、資料3に基づき、2月及び3月の活動状況について報告があった。

- (3) 留学フェアについて
権澤理事より、資料4について説明があった。今後の進捗状況については、メール等で共有していくこととした。
- (4) 大学研究力強化ネットワーク (RUNJ) について
事務局より、資料5について説明があり、関係者へ周知されたい旨報告があった。
- (5) 「日本学術振興会賞」受賞候補者推薦について
事務局より、資料6について説明があり、関係者へ周知されたい旨報告があった。

4. 第109回及び第110回理事会の日時と場所

第109回は4月4日(月)14時～ 早稲田大学にて開催予定。

第110回は5月11日(水)14時～ 龍谷大学にて開催予定。

以上